

菅平親子スキー

- 開催日 2019年12月28日～12月30日
- 会場 菅平高原スキー場および菅平プリンスホテル
- ディレクター名 稲松謙太郎（ねずみ）

■キャンプのねらい

【いっしょにチャレンジ、いっしょに感動！】
 ○親子でお泊まり＆スキーにチャレンジし、楽しむなかで親子間や家族間のふれあいを図る。
 ○スキーの上達を通して、「できた！」という達成感や充足感を味わう。
 ○保護者の安心と信頼を得る！

■同行スタッフ（キャンプネーム）

がん、ロバ、かぼちゃん、わさ

■活動内容

<1日目>
 集合、移動
 菅平プリンスホテル到着
 ブーツ合わせ
 スキーレッスン①
 雪上お楽しみタイム

<2日目>
 スキーレッスン②③
 レクリエーション大会

<3日目>
 スキーレッスン④
 菅平プリンスホテル出発
 移動、解散



菅平に向けてしゅっぱーつ！バスの中も和気藹々に過ごしました。



夜のお楽しみタイムは、昼間と違う雪の感触を楽しみました。



菅平の寒さ体験。濡れたタオルを振り回すとカチカチに凍ります。



2日目からはそれぞれの親子別、レベル別に本格的にスキーレッスン。



大人もレベル別にわかれてスキーを楽しみました。



久々に滑る方もいましたが、すぐに感覚を取り戻せたようでした。



心配された雪もたっぷり。天気もよく気持ちいいスキーの時間でした。



子どもたちは、どどんうまくなりポーズを取る余裕も出てきました。



初心者班もこの通り。午前中からリフトに乗り、たっぷり滑りました。



大人集合！ハイチース！スキーはやっぱり楽しいですね！



ホテルのごはんは、毎食食べ過ぎてしまうほど美味しかったです。



食後、スキー後にはスペシャルコーヒESHOP「ロバ」が開店！



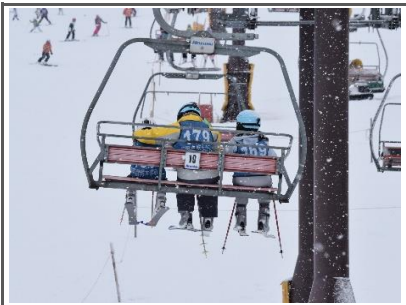
2日目の夜は、親子でふれあいレクリエーション大会。



じゃんけんに負けると、足場の新聞紙が徐々に小さくなっていきます。



3日目は、「おやこdeスキー」お互いの上達を感じられる時間です。



リフトの上の親子の会話は、どんなことを話しているのでしょうか。



キャンプ中に仲良くなった親子同士で滑る姿も見られました。



スキー大好き！親子での最高の思い出ができたのではないのでしょうか。

■キャンプのエピソード

「ここ数年の恒例行事」

親子スキーには、リピーターの方の参加もあり、その中には「恒例行事です」と言っていた方もいます。「スキー」もさることながら「特別な親子の時間」を大切にされているとのことでした。日常の中では作りにくい「共有体験」をしにこの親子スキーに来ていただけていることをとてもうれしく感じる言葉でした。デジタルの発達で減っている「本物体験」を親子で一緒に感じていただくことで、コミュニケーションが活発になり、親子間、家族間のふれあいの一助になっていけるよう、今後もさらに質の高い「親子企画」を提供していけるように頑張りたいと思います。次回の親子企画をお楽しみに！

「スキーがうまくなる瞬間?!」

2日目は親子別のスキーレッスンでした。子どもたちは、3日目にお父さんやお母さんと一緒に滑ることを目標に、それぞれレッスンに励んでいました。ときどき同じゲレンデ内で滑っている大人チームが近くを滑っていきます。不思議なことにその瞬間、子どもたちの滑りの質が上がります。常にうまくなろうと頑張っている子どもたちですが、お父さんやお母さんに上手になった自分を見てほしいという気持ちが働くのだと思います。そんなこともあり、今回のキャンプで初めてスキーを履いた子どもたちもあっという間にうまくなり、2日目の午前中にはリフトに乗れるようになりました。別々に滑っている時間も「親子の絆」を感じられる瞬間でした。